



Peregrine | AssetCenter  
AssetCenter Web

---

© Copyright 2002 Peregrine Systems, Inc.

All rights reserved.

本書に記載されている情報は、Peregrine Systems, Incorporatedが所有し、Peregrine Systems, Inc.の書面による許可なく使用または開示することはできません。本書の一部または全部を、Peregrine Systems, Inc.の事前の書面による許可なく無断で複製することを禁じます。本書に記載されている商品名は、該当する各社の商標または登録商標です。

Peregrine Systems ®およびAssetCenter ®は、Peregrine Systems, Inc.の商標です。

本書で説明されているソフトウェアは、Peregrine Systems, Inc.とエンドユーザ間で締結されるライセンス契約に基づいて提供されます。契約の条項に従って、ソフトウェアを使用する必要があります。Peregrine Systems, Inc.は、本書の内容については一切の責任を負いかねます。また、本書の内容が予告なく変更されることもあります。本書の最終バージョンの日付を確認するには、Peregrine Systems, Inc.のカスタマサポートまでお問合せください。

デモ用データベースと本書の例に使用されている団体名および個人名は架空のものであり、本ソフトウェアの使用方法を説明するためのものです。現在、過去を問わず、実在する団体や個人とのいかなる類似もまったくの偶然によるものです。

本製品に関する技術情報の請求、またはライセンスをお持ちの製品に関するマニュアル類の請求については、Peregrine Systemsのカスタマサポート ( support@peregrine.com ) までお寄せください。

本マニュアルに関するご意見やご要望は、Peregrine Systems, Inc.の出版部 ( doc\_comments@peregrine.com ) までお寄せください。

本書の内容は、ライセンス契約に基づくプログラムのバージョン4.2.1に適用されます。

AssetCenter

Peregrine Systems, Inc.  
Worldwide Corporate Campus and Executive Briefing Center  
3611 Valley Centre Drive San Diego, CA 92130  
Tel 800.638.5231 or 858.481.5000  
Fax 858.481.1751  
www.peregrine.com



# 目次

---

1. はじめに . . . . .	5
概要 . . . . .	5
作動原則 . . . . .	6
本マニュアルについて . . . . .	8
2. Windows環境でのAssetCenter Webのインストール . . . . .	11
稼動環境 . . . . .	11
AssetCenter Webのインストール . . . . .	12
3. AssetCenter Web サーバの起動 . . . . .	15
Tomcatを起動する . . . . .	15
Apacheを起動する . . . . .	16
4. OAAの設定 . . . . .	17
管理用ポータルにアクセスする . . . . .	17
【コントロールパネル】モジュールを設定する . . . . .	18
【AssetCenter】アダプタを設定する . . . . .	19
使用可能な言語を設定する . . . . .	19
【Webアプリケーション】アダプタを設定する . . . . .	20
【電子メール】アダプタを設定する . . . . .	20

ユーザ権限を定義する . . . . .	20
設定を確定する . . . . .	24
パラメータを変更する . . . . .	24
<b>5. AssetCenter Webの使用 . . . . .</b>	<b>27</b>
インタフェース . . . . .	27
デフォルトのWebアプリケーション . . . . .	29
機能例 . . . . .	32
表示されるデータ . . . . .	35

# 1 | はじめに

---

本マニュアルでは、AssetCenter Webをインストールし、使用方法を詳しく説明します。

このバージョンのAssetCenter Webは、AssetCenter 4.2.1用に設計されています。

## 概要

AssetCenter Webは、従業員一人一人がインターネットブラウザを使ってAssetCenterデータベースのデータにアクセスすることを可能にします。

ユーザは自分の権限に応じて、AssetCenterデータベースに対して様々な操作を実行できます。資産レコードの表示などの簡単な操作から、資産の追加や削除などの複雑な操作までを実行できます。

AssetCenter Webには、主に以下の3つの利点があります。

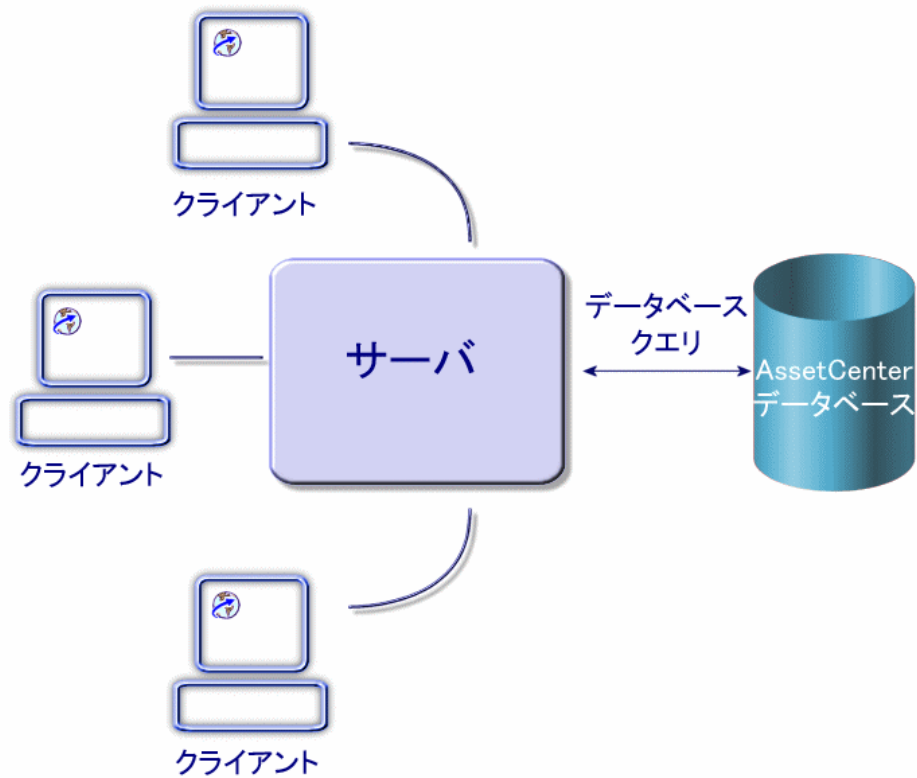
- 大多数のイントラネット/インターネットサイトが固定データを提供するのに対し、AssetCenter Webは動的なデータを提供します。AssetCenterデータベースのデータと同一のデータが、AssetCenter Webユーザの画面に表示されます。AssetCenter Webは、新たに表示されるページの情報をリアルタイムで更新します。

- AssetCenter Webは、ユーザがAssetCenterデータベースへインタラクティブにアクセスすることを可能にします。この結果、ユーザは以下の操作をリアルタイムで実行できます。
  - データベースクエリ、ユーザプロファイルなどの条件に応じて、AssetCenterデータベースの一部のデータまたは全データを参照する。
  - データを検索する。例えば、ユーザは自分に割り当てられた作業指示をトラッキングすることができます。
  - データを変更または削除する。
- AssetCenter Webは、AssetCenter Web経由のAssetCenterデータベースへの全アクセスを制御します。

## 作動原則

AssetCenter Webは、Open Application Architectureテクノロジーを用いた様々なWebアプリケーションを集結するアプリケーションです。Open Application Architectureのアーキテクチャ（およびAssetCenter Webのアーキテクチャ）は、以下の目的で設計されています。

- 企業の全従業員に様々なサービスを提供する。
- ユーザがどこからでもサービスにアクセスできるようにする。
- ユーザが既定のタスクを迅速に達成できるようにする。



AssetCenter Webソリューションをインストールするには、以下のコンポーネントをインストールし、設定する必要があります。

- OAA（Open Application Architecture）プラットフォーム、およびAssetCenter Webページ

このインストールには以下のコンポーネントが含まれています。

- SDK Java2 Standard Edition v1.3.1\_01。これはJava Runtime Environmentを含んでいます。
- Webサーバ「Apache」
- アプリケーションサーバ「Tomcat」

- AssetCenter

 **注意:**

AssetCenter WebのWebアプリケーションには、最も広く使用される機能が既に含まれています。しかし、StudioとAssetCenter Webプロジェクトを含むキットを使って、他のWebアプリケーションを開発したり、既存のWebアプリケーションをカスタマイズしたりすることも可能です。Studioの使用に関しては、Studioの付属マニュアルを参照してください（現在英語版のみ入手可能）。

## 本マニュアルについて

本マニュアルは、AssetCenter Webをインストール、設定、管理する管理者、およびAssetCenter Webの一般ユーザを対象としています。

管理者の方は、本マニュアルの全章、およびOAAのマニュアルすべてをお読みください。

一般ユーザの方は、以下の章をお読みください。

- 第1章 - はじめに
- 第3章 - AssetCenter Webの使用

## 表記法

本マニュアルでは、以下の表記法が使用されています。

表記法	説明
コード	コードやコマンドの例
Courrier体のテキスト	DOSコマンド、関数のパラメータ、およびデータ形式
...	コードまたはコマンドの省略
<b>注意:</b>	注意事項
補足情報	
<b>重要項目:</b>	ユーザ向けの重要な情報
注意してください...	
<b>ヒント:</b>	ヒント
ヒント...	



表記法	説明
警告: 警告	ユーザに対する警告情報
[オブジェクト名]	フィールド、タブ、メニュー、キー名など

他に以下の表記法も使われています。

- 特定の順序で実行する必要がある手順は、以下の例のように番号付きリストで記述されています。
  - 1 ステップ1
  - 2 ステップ2
  - 3 ステップ3(この場合、最終ステップ)
- 本マニュアルに記載されている図や表には、対応する章番号と記載順に応じて番号が付けられています。例えば、第2章に記載されている4番目の表は、「表2-4」と番号付けられます。



# 2 | Windows環境でのAssetCenter Webのインストール

本章では、AssetCenter Webページと共にOAAをインストール / 設定する方法を説明します。

インストール作業では、Tomcat、ApacheおよびSDK Java2 Standard Editionもインストールすることができます。

---

## 重要項目:

管理者の方は本章を必ずお読みください。一般ユーザの方が本章を読む必要は特にありません。一般ユーザは、URL (Webアドレス) を使ってインターネットブラウザ経由でAssetCenter Webの機能にアクセスできます。

---

## 稼動環境

ここでは、WindowsでAssetCenter Webをインストールするためのハードウェアとソフトウェアに関連する必要条件を説明します。以下の必要条件が満たされていることを確認してから、インストールを実行してください。

## ハードウェアに関する必要条件

- 400Mhz以上のPentium II、最低256MBのRAM
- 最低150MBの空き領域のあるハードドライブ

## ソフトウェアに関する必要条件

- AssetCenter 4.2.1  
AssetCenterのインストールおよび設定に関しては、AssetCenter付属のマニュアル『インストール』を参照してください。
- Microsoft Windows NT 4.0 Server、Windows NT Workstation、またはWindows 2000

## AssetCenter Webのインストール

以下で説明する手順は、Tomcat（アプリケーションサーバ）とApache（Webサーバ）のインストールと設定に関する手順です。従って、別のサーバを使う場合は、本マニュアルの指示を適用することはできません。

### 警告:

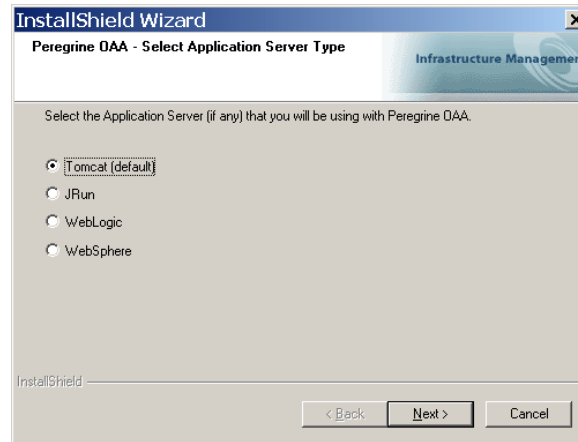
AssetCenter Web旧バージョンを既にご使用の場合は、必ずこのバージョンをアンインストールしてから、AssetCenter Web 4.2.1をインストールする必要があります。これは、OAAとTomcatについても同様です。

AssetCenter Web、Apache、TomcatおよびJDKと共に、OAAをインストールするには次の手順に従います。

- 1 AssetCenterのCD-ROMを挿入します。
- 2 CDを挿入してもセットアッププログラムのウィンドウが自動的に表示されない場合は、次の手順に従います。
  - 1 Windowsエクスプローラを起動します。
  - 2 CD-ROMを選択します。
  - 3 CD-ROMのルートを選択します。
  - 4 「autorun.exe」プログラムを実行します。
- 3 「AssetCenter Web」オプションを選択します。
- 4 インストールプログラムの指示に従います。

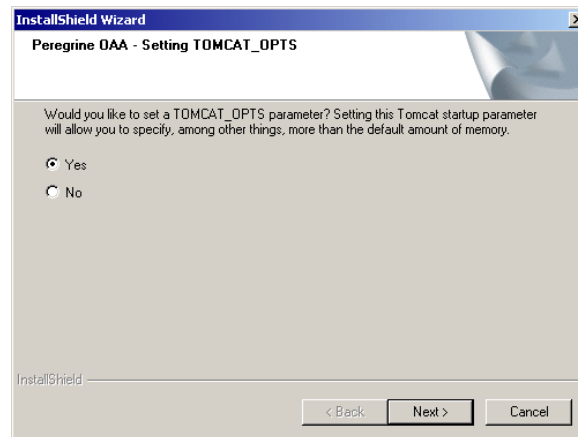
インストールプログラムの指示は、以下のとおりです。

- 

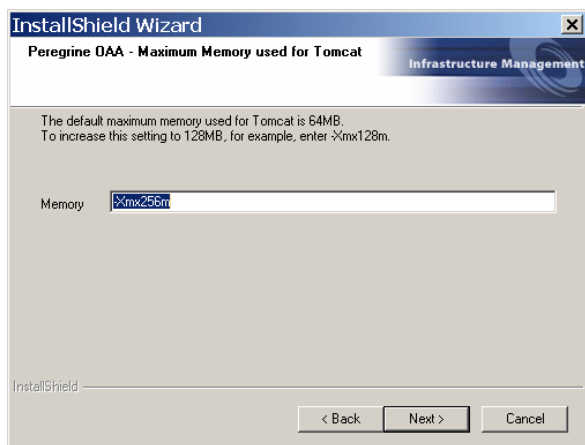


本マニュアルでは、Tomcatが推奨されています。

- 



[ Yes ] が選択されていることを確認します。



【メモリ】フィールドに、「-Xmx256m」が入力されていることを確認します。

---

 **注意:**

OAAをインストールすると、AssetCenter Webのページが自動的にインストールされるため、他の操作を行う必要は一切ありません。

---

# 3 | AssetCenter Web サーバの起動

OAAを設定し、ユーザがAssetCenter Webを使用できるようにするには、以下のアプリケーションがサーバ上で常に稼動するよう設定します。

- アプリケーションサーバ（デフォルト：Tomcat）
- Webサーバ（デフォルト：Apache）

インストールプログラムは、実行終了時にTomcatとApacheを自動的に起動するはずですが、

また、コンピュータをスタートするたびに、TomcatとApacheが自動的に起動するよう設定されます。

本章では、TomcatとApacheが停止されている場合に、起動する方法について説明します。

## Tomcatを起動する

Tomcatを起動または停止するには、以下の手順に従います。

- 1 MS-DOSコマンドプロンプトを開きます。
- 2 AssetCenter Webのインストール先フォルダの「common/Tomcat4/bin」サブフォルダへ移動します。
- 3 以下のコマンドを入力します。

```
startup
```

 注意:


Unixの場合

```
tomcat.sh start
```

Tomcatに関する詳細については、Tomcatの付属マニュアルを参照してください。

## Apacheを起動する

Apacheを起動するには、以下の手順に従います。

- 1 Windowsエクスプローラを起動します。
- 2 Apacheのインストール先フォルダにある「common/Apache2/bin」サブフォルダを選択します。
- 3 「ApacheMonitor.exe」を実行します。
- 4 ツールバーの  アイコンを右クリックします。
- 5 【Open Apache Monitor】メニューを選択します。
- 6 【Start】をクリックします。

Apacheに関する詳細については、Apacheの付属マニュアルを参照してください。



# 4 | OAAの設定

---

ユーザがAssetCenter Webへ接続できるようにするには、AssetCenter Webの管理ポータルを使ってOAAを設定する必要があります。  
本章では、OAAの設定方法を説明します。

 **ヒント:**

OAAの詳細については、OAAの付属マニュアルを参照してください。

## 管理用ポータルにアクセスする

- 1 アプリケーションサーバ (Tomcat) とWebサーバ (Apache) が、AssetCenter Web上で起動されていることを確認します。

 **ヒント:**

AssetCenterを起動する必要はありません。

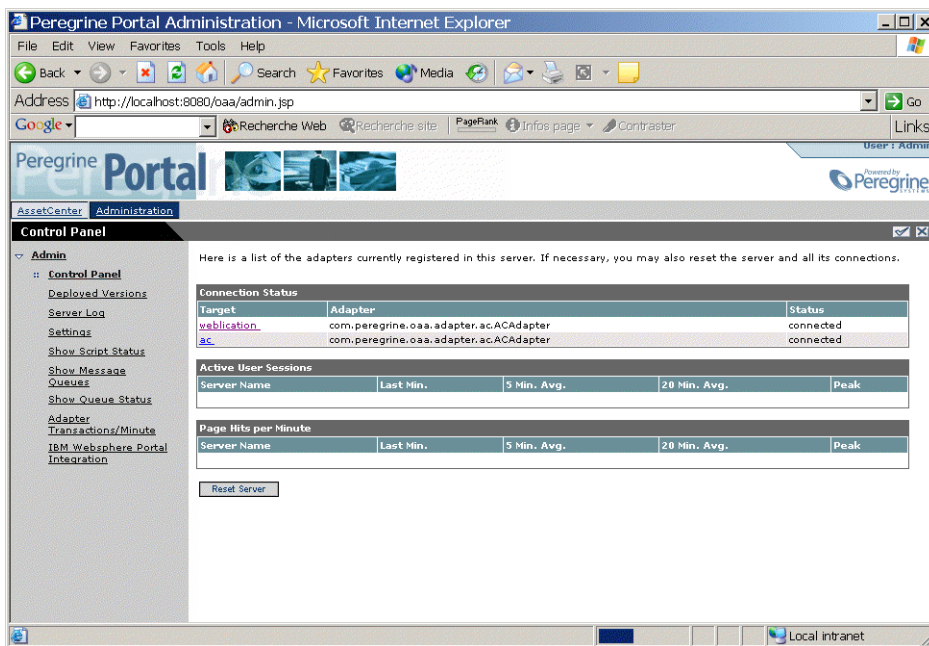
- 2 Webブラウザを起動します。
- 3 Webブラウザのアドレスフィールドで、以下のアドレスを入力します。

`http://<host>/oaa/admin.jsp`

- 「<host>」には、使用しているOAAのサーバ名を入力します。
- 4 [ENTER]キーを押します。  
ポータル管理者用ログインページが表示されます。
  - 5 [名前]フィールドに「Admin」と入力します。パスワードを入力する必要はありません。  
デフォルトでは、パスワードは空欄です。
  - 6 [管理者としてログイン]をクリックします。

## [コントロールパネル]モジュールを設定する

- 1 [コントロールパネル]メニューを選択します。



- 2 リスト内にアダプタが含まれていることを確認します。
  - weblication
  - ac

**注意:**

この段階では、アダプタのステータスが **[ 切断 ]** となっている可能性があります。

ステータスが **[ 切断 ]** であっても、問題はありません。

## [ AssetCenter ] アダプタを設定する

- 1 **[ 設定 ]** メニューを選択します。
- 2 **[ AssetCenter ]** タブを選択します。
- 3 特に以下のパラメータを確認してください。
  - **データベース**: データベースへのAssetCenter接続の名前
- 4 必要に応じて、**[ 保存 ]** をクリックして変更事項を保存します。

## 使用可能な言語を設定する

ユーザがAssetCenter Webにログインすると、ログインプログラムは、ユーザがWindowsのロケールで指定した優先言語を検出します。

優先言語がサポート可能である場合、AssetCenter Webインターフェースは同言語で表示されます。

AssetCenter Webでサポートされていない言語の場合、デフォルトの言語が使用されます。

ユーザは、接続ページでAssetCenter Webインターフェースの言語を選択することができます。

使用できる言語とデフォルトの言語を定義するには、以下の手順に従います。

- 1 **[ 設定 ]** メニューを選択します。
- 2 **[ 共通 ]** タブを選択します。
- 3 **[ エンコード、ロケールおよびセッション ]** セクションで、**[ ロケール ]** パラメータを選択します。
- 4 AssetCenter Webのユーザインターフェースで使用できる言語を定義します。

例

en,fr,de,it

**[ ロケール ]** パラメータのリストの最初の値が、デフォルトの言語となります。

以下の言語がサポートされます。

言語	国コード
英語	en
フランス語	fr
ドイツ語	de
イタリア語	it
日本語	ja
ポーランド語	pl
スペイン語	es

- 5 必要に応じて、**【保存】**をクリックして変更事項を保存します。

## 【Webアプリケーション】アダプタを設定する

- 1 **【設定】**メニューを選択します。
- 2 **【Webアプリケーション】**タブを選択します。
- 3 **【エイリアスの対象】**パラメータを選択します。
- 4 値「ac」を指定します。
- 5 必要に応じて、**【保存】**をクリックして変更事項を保存します。

## 【電子メール】アダプタを設定する

**【電子メール】**アダプタを使用しない場合

- 1 **【設定】**メニューを選択します。
- 2 **【電子メール】**タブを選択します。
- 3 **【アダプタ】**パラメータを選択します。
- 4 値をクリアします。
- 5 必要に応じて、**【保存】**をクリックして変更事項を保存します。

## ユーザ権限を定義する

以下の種類のユーザ権限が存在します。

**権限タイプ**

全ユーザが参照できる  
AssetCenter Webページ

**権限タイプの定義方法**

- 1 Adminログインを使って、AssetCenter Webの管理ポータルを起動します。
- 2 **【設定】**メニューを選択します。
- 3 **【AssetCenter】**タブを選択します。
- 4 **【デフォルトのセキュリティワード】**パラメータを選択します。
- 5 権限のリストを以下のように指定します。

シンタックス :

```
ac(<droit 1>;<droit 2>;...;<droit n>)
```

例

```
ac(acw.portfolio;acw.contract;acw.finance;acw.system)
```

権限のリストについては、「[AssetCenter Webのアクセス権限の一覧](#) [p. 23]」の節を参照してください。

**注意:**

権限は、メインメニューまたはリンクを使ってアクセスできるページへのアクセスを許可します。

**権限タイプ**

特定のユーザが参照できる  
AssetCenter Webページ

**権限タイプの定義方法**

- 1 AssetCenterを起動します。
- 2 ユーザ権限のリストを表示します（**[管理/ユーザ権限]**メニュー）
- 3 acw.\*権限がない場合、これを作成します。  
使用可能な権限のリストについては、「[AssetCenter Webのアクセス権限の一覧](#) [p.23]」のセクションを参照してください。  
この段階では、権限名のみを定義します。読取り権限、書込み権限、作成権限、削除権限などは後から定義します。
- 4 ユーザ権限のリストを閉じます（**[閉じる]**ボタン）。
- 5 ユーザプロファイルのリストを表示します（**[管理/ユーザプロファイル]**メニュー）
- 6 新規プロファイルを作成するか、または既存のプロファイルを選択します。
- 7 **[ユーザ権限]**タブを選択します。
- 8 acw.\*権限を追加します。
- 9 情報を保存します（**[保存]**または**[変更]**ボタン）。
- 10 ユーザプロファイルのリストを追加します（**[閉じる]**ボタン）。
- 11 従業員のリストを表示します（**[ポートフォリオ/部署と従業員]**メニュー）。
- 12 定義したプロファイルを割り当てる従業員を選択します。
- 13 **[プロファイル]**タブを選択します。
- 14 **[プロファイル]**フィールドで、作成したプロファイルを選択します。
- 15 従業員のリストを閉じます（**[閉じる]**ボタン）

**権限タイプ**

特定のユーザが参照 / 変更できる、AssetCenterデータベースのデータ

**権限タイプの定義方法**

- 1 AssetCenterを起動します。
- 2 従業員のリストを表示します（ [ **ポートフォリオ / 部署と従業員** ] メニュー ）。
- 3 AssetCenterへのアクセスを割り当てる従業員を選択します。
- 4 [ **プロフィール** ] タブを選択します。
- 5 従業員に関連付けられているプロフィールの詳細を表示します（ [ **プロフィール** ] フィールドの右にある拡大鏡アイコン ）。
- 6 プロフィールを完全に定義します（特にユーザ権限とアクセス制限）。  
アクセス権限に関しては、読取り権限、書込み権限、作成権限、削除権限を定義します。  
一般的な権限、またはAssetCenter Webページ用に定義済みのacw.\*権限を使うことができます。
- 7 変更事項を保存します（ [ **変更** ] ボタン ）。

## AssetCenter Webのアクセス権限の一覧

アクセス権限の名前	対応するモジュール	許可されているページ
acw.cable	ケーブル	モジュールの全ページ。
acw.contract	契約	モジュールの全ページ。
acw.finance	ファイナンス	モジュールの全ページ。
acw.portfolio	ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ポートフォリオ品目</li> <li>• ロット</li> <li>• コンピュータ</li> <li>• 電話</li> <li>• プロジェクト</li> </ul>
acw.portfolio + acw.portfolio.technician	ポートフォリオ	acw.portfolio権限により許可されているページに加えて、 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の作業指示</li> </ul>
acw.portfolio + acw.portfolio.manager	ポートフォリオ	acw.portfolio権限により許可されているページに加えて、 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 作業指示</li> </ul>

アクセス権限の名前	対応するモジュール	許可されているページ
acw.system	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サプライヤ</li> <li>• 連絡先</li> <li>• 部署</li> <li>• 従業員</li> <li>• グループ</li> <li>• 場所</li> <li>• 在庫</li> <li>• 自分のメッセージ</li> </ul>
acw.system + acw.system.mytasks	全般	acw.system権限により許可されているページに加えて、 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の進行中のタスク</li> </ul>

## 設定を確定する

上記のパラメータを定義 / 保存したら、次の操作を実行します。

- 1 **【コントロールパネル】**メニューをクリックし、表示されるページで**【サーバのリセット】**をクリックします。

この段階では、acアダプタとweblicationアダプタのステータスは、「**接続**」となっているはずです。

## パラメータを変更する

パラメータを定義または変更するには、以下の手順に従います。

- 1 **【設定】**メニューを選択します。
- 2 変更するパラメータを含むタブを選択します。
- 3 新しいパラメータを入力します。

### 注意:

パラメータの右側表示されるリンクをクリックすると、デフォルト値に戻すことができる場合があります。

- 4 **【設定】**ページの下部にある**【保存】**ボタンをクリックします。
- 5 パラメータを変更 / 保存したら、**【サーバのリセット】**をクリックします。**【コントロールパネル】**ページ上部に、サーバがリセットされたことを示すメッセージが表示されます。



パラメータが変更されると、「local.xml」ファイルが、「C:\serveur  
applicatif>\webapps\baa\WEB-INF」ディレクトリ内に作成されます。プロパティ  
設定の変更事項はすべて、このファイルに保存されます。

---

 **警告:**

**【管理】** ページでパラメータを変更した後に、AssetCenter Webを再インストールする必要がある場合、「local.xml」ファイルのコピーを作成し、AssetCenter Webインストール外に格納しておきます。これを実行しないと、再インストール時にパラメータ値が喪失することになります。インストールが完了した後、コピーを「WEB-INF」ディレクトリに戻します。

---



# 5 | AssetCenter Webの使用

本章の内容は次のとおりです。

- AssetCenter WebのWebアプリケーションのインタフェース
- AssetCenter Webの標準Webアプリケーションの機能

## インタフェース

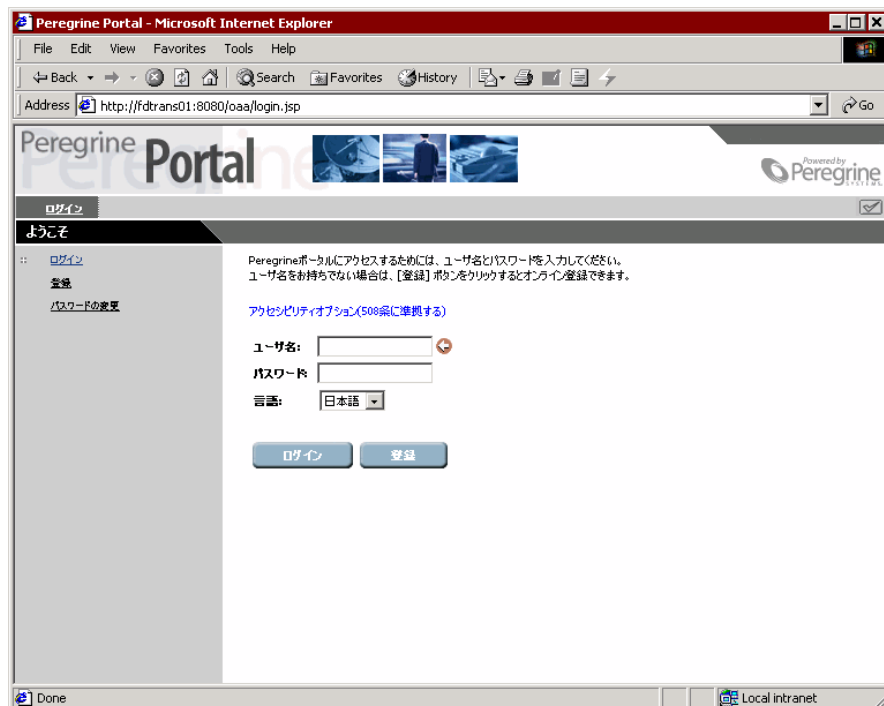
### AssetCenter Webへの接続

AssetCenter Webに接続するには、次の手順に従います。

- 1 お使いのブラウザの画面で、以下のURLを入力します。

hostには、使用しているOAAのサーバ名を入力します。

- 2 入力したURLを確定します。
- 3 ブラウザの画面で、AssetCenter Webのホームページが表示されるのを待ちます。



## メインメニュー



AssetCenter Web画面の左パネルには、使用可能な全Webアプリケーションのリストが表示されます。メニューエントリをクリックすると、対応するWebアプリケーションのページにアクセスできます。

## 参照ウィンドウ

AssetCenter Web画面の右パネルには、検索結果、レコードの変更事項などの情報が表示されます。




## ツールバー

以下の一覧表は、ツールバーに表示されるアイコンとその機能を示しています。


アイコン	機能
	このアイコンを使うと、AssetCenter Webのセッションを終了できます。
	このアイコンを使うと、データベース内で検索を実行できます。

## AssetCenter Web画面で使用可能なアイコン

各Webアプリケーションのページで、以下のアイコンを使用することができます。

アイコン	機能
	ユーザが選択できるレコードのリストを表示します。
	フィールドの内容をクリアします。
	日付を選択するためのカレンダーをグラフィック表示します。

## 接続の切断

接続を切断するには、AssetCenter Webのツールバーで  アイコンをクリックします。

## デフォルトのWebアプリケーション

AssetCenter Webの標準バージョンでは、簡単な一連の機能が提供されています。このような機能にアクセスするには、次の手順に従います。

- AssetCenter Web経由でデータベースに接続します。
- メインメニューで、希望する機能に対応するメニューエントリをクリックします。


選択した機能に応じて、以下の情報を含む画面が表示されます。

- AssetCenterデータベースのデータ
- データの選択リスト（このリストでは、AssetCenterデータベースのデータを選択できます。）
- テキストの入力ゾーン

 **注意:**

次節では、AssetCenter Webで使用可能な標準機能を説明します。ポートフォリオ品目レコードの参照機能（本マニュアルで後記）の使用方法は、その他の機能の使用方法に類似しています。

## 使用可能なモジュール

- 全般 
- ポートフォリオ 
- 契約 
- ファイナンス 
- ケーブル 

## 契約の管理に関連する機能

- 契約：このWebアプリケーションでは、契約のレコードを検索し、詳細情報を表示することができます。また、契約に関連する賃貸料、資産、経費に関する情報も表示できます。

## ファイナンス管理に関連する機能

- 予算センタ：このWebアプリケーションでは、希望する予算センタを検索することができます。また、予算センタの責任者、リンクされている予算やコストセンタを検索することも可能です。
- 経費付替えシステム：このWebアプリケーションでは、経費付替えシステムを検索し、詳細情報（規則、イベント）を表示することができます。
- コストセンタ：このWebアプリケーションでは、コストセンタのレコードを検索し、詳細情報を表示することができます。また、コストセンタに関連する従属コストセンタや経費明細に関する情報も表示できます。
- 予算：このWebアプリケーションでは、予算のレコードを検索し、詳細情報を表示することができます。また、予算に割り当てられた経費に関する情報も表示できます。
- 経費明細：このWebアプリケーションでは、経費明細を検索し、詳細を表示することができます。

## ポートフォリオ管理に関連する機能

- **ポートフォリオ品目**：このWebアプリケーションでは、ポートフォリオに登録されている資産のレコードを検索し、詳細情報を表示することができます。
  - **モデル**
  - **割当**
  - **演算子**
  - **ユーザ**
  - **場所**
  - **在庫**
  - **資産タグ**
- **ロット**：このWebアプリケーションでは、ロットを検索し、詳細情報を表示することができます。
- **コンピュータ**：このWebアプリケーションでは、資産の物理データを表示し、コンピュータの詳細情報に含まれている全フィールドを変更することができます。  
このWebアプリケーションでは、**[ 前回のスキャン ]**時にスキャンされたコンピュータのリストを参照できます。
- **電話**：このWebアプリケーションでは、電話機を検索し、詳細情報を表示することができます。
- **作業指示**：このWebアプリケーションでは、ユーザに割り当てられた作業指示のレコードを参照できます。また、作業指示のレコードを更新、クローズ、または再度オープンすることもできます。

## ケーブル管理に関連する機能

- **場所**：このWebアプリケーションでは、場所のレコードを検索し、詳細情報を表示することができます。特に以下の情報を管理できます。
  - 場所に設置されているケーブル
  - 成端場所
  - ポートフォリオ品目
- **ケーブル**：このWebアプリケーションでは、ケーブルを検索し、ケーブルペアやバンドルを含む詳細情報を表示することができます。
- **成端場所**：このWebアプリケーションでは、成端場所を検索し、詳細情報を表示することができます。

## 一般的な機能

- 部署：このWebアプリケーションでは、完全リストから部署を検索し、詳細情報を表示することができます。
- 従業員：このWebアプリケーションでは、従業員のレコードを検索できます。また、検索された従業員レコードの詳細情報、および同従業員が使用する資産のリストを表示し、電話番号やコメントなどの情報を更新することもできます。
- 場所：このWebアプリケーションでは、場所を検索し、詳細情報を表示することができます。
- グループ：このWebアプリケーションでは、グループを検索し、詳細情報を表示することができます。
- 在庫：このWebアプリケーションでは、在庫を検索し、詳細情報を表示することができます。
- サプライヤ：このWebアプリケーションでは、データベースに登録されているサプライヤのリストおよび詳細を参照/変更できます。
- 契約：このWebアプリケーションでは、契約のリストおよび詳細を参照したり変更したりすることができます。
- 自分のメッセージ：このWebアプリケーションでは、自分が受信したメッセージを参照できます。検索条件を絞り込むことも可能です（例：発信者、件名）。また、メッセージを「開封済み」に指定することもできます。
- 進行中のタスク：このWebアプリケーションでは、ユーザが実行しなければならないタスクの一覧を確認できます。一覧のタスクをクリックすると、タスクの詳細情報にアクセスできます。これにより、ワークフローのアクティビティに対応する選択肢を変更できます。

## 機能例

本節では、AssetCenter Webで資産レコードを参照するための機能について説明します。



- 1 この機能にアクセスするには、AssetCenter Webのメインメニューで [**ポートフォリオ**]メニューをクリックします。



- 2 このWebアプリケーションでは、以下の検索条件を適用して資産のレコードを検索できます。
  - モデル
  - 割当
  - 演算子
  - ユーザ
  - 設置場所
  - 在庫
  - 資産タグ
- 3 ポートフォリオモジュールで [**コンピュータ**] Webアプリケーションをクリックします。次に [**検索**] ボタンをクリックします。

AssetCenter Webは、検索条件に一致するポートフォリオのコンピュータを表示します。

The screenshot displays the AssetCenter web application interface. The top navigation bar includes the 'AssetCenter' logo and a breadcrumb trail: 'ホーム / AssetCenter'. The main content area is titled 'コンピュータの選択' (Computer Selection) and shows a list of computer assets. The table below contains the data from this list.

名前	ドメイングループ	モデル	ユーザ
CPU000001		EVO D500 LP	木村 敦子
CPU000002		EVO D500 LP	西田 啓介
CPU000003		EVO D500 LP	東郷 健二
CPU000004		EVO D500 LP	山田 啓介
CPU000005		EVO D500 LP	森川 俊三
CPU000006		EVO D500 LP	本多 京介
CPU000007		EVO D500 LP	松井 亮子
CPU000008		EVO D500 LP	広田 一平
CPU000009		EVO D500 LP	前田 友子
CPU000010		EVO D500 LP	川崎 恭子
CPU000011		Deskpro EN - DT - PIII 933	岡本 俊三
CPU000013		Netserver lc 2000	畑中 安宗
CPU000015		Netserver lc 2000	佐藤 清子
CPU000012		EVO D500 LP	岡本 俊三
CPU000014		Netserver lc 2000	畑中 安宗
CPU000016		Netserver lc 2000	佐藤 清子
CPU000017		Inspiron 5000	東郷 健二

- 4 希望するコンピュータをクリックして詳細を表示します。例えば、[名前]が「CPU000001」であるコンピュータをクリックします。



## 表示されるデータ

本節では、AssetCenter Webで処理、表示されるデータについて説明します。

## ライブデータ

AssetCenter Webでは、AssetCenterデータベースに記録されているデータと同一のデータが表示されます。AssetCenter Webは、データベースの最新データが統合されるように、HTMLページを動的に作成します。

その結果一般ユーザは、WindowsのAssetCenterプログラム経由でAssetCenterデータベースにアクセスしているかのように、AssetCenter Webを使用できます。



December 27, 2002